

環境アセスメント学会誌(第 13 巻第 2 号(通巻第 26 号))

目次

2015 年度第 14 回全国大会案内プログラム

セミナー報告

2015 年度環境アセスメント学会第 13 回公開セミナー

環境影響評価に関する技術手法の最新動向①開催趣旨

沖山文敏 1

環境影響評価に係る技術について

水落朋子 2

環境アセスメント技術(生活環境分野)の動向について

真田純子 8

道路交通騒音モデルの変遷

石川賢一 12

環境影響評価に関する技術手法の最近動向

ー風力発電に係る騒音(超)低周波音の予測手法ー

塩田正純 16

パネルディスカッション「環境影響評価に関する技術手法の現状と動向」

22

特集 環境社会配慮

趣旨説明 環境社会配慮について

二宮浩輔 31

開発援助の環境社会配慮ーJICA の取組と課題ー

二宮浩輔 32

国際機関の環境社会配慮に見る JICA ガイドラインへのインプリケーション

大野 慧 37

参加型開発と環境社会配慮ー環境社会配慮は“配慮”を超えるかー

石田健一 41

環境社会配慮は世界遺産を救えるか

米田久美子 46

森林カーボンプロジェクトにおける生物多様性および社会配慮:CCB 基準の応用の可能性

日比保志 50

IAIA レポート

国際影響評価学会 第 35 回年次大会 (IAIA15) 参加報告

柴田裕希 55

IAIA15 アジアセッション参加報告

福嶋慶三 57

IAIA16 愛知・名古屋大会のご案内

錦澤滋雄 60

本の紹介

柳憲一郎著『コンパクト 環境法政策』

朝賀広伸 62

田中充編著『環境条例の制度と運用』

伊東英幸 63

環境省編『レッドデータブック 2014』

阿部聖哉 64

会員の動向

65

学会記事

学会記事/事務局報告

66

査読論文投稿規定/論文執筆要綱/入会申込書/専門・得意領域一覧表

71